

各事例の詳細について

平成 22 年 5 月 14 日
農 林 水 産 省

番号	確認場所	経営状態	飼育頭数	位置	経過等	検査結果 陽性 (14日判明)
87	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	26頭 (繁殖牛14頭 育成牛1頭 子牛11頭)	54例目の 農場から 北東約400m	・5月13日、農協職員から宮崎県に対し、飼養牛1頭の発熱等を確認したと届出 ・同日立ち入り、3頭に流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所へ送付	1頭
88	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	35頭 (繁殖牛19頭 育成牛1頭 子牛15頭)	45例目の 農場から 北約250m	・5月13日、獣医師から宮崎県に対し、飼養牛1頭の流涎等を確認したと届出 ・同日立ち入り、1頭の鼻腔に潰瘍等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所へ送付	1頭
89	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	30頭 (繁殖牛17頭 育成牛1頭 子牛12頭)	82例目の 農場から 北約200m	・5月13日、獣医師から宮崎県に対し、飼養牛1頭に流涎等を確認したと届出 ・同日立ち入り、1頭の舌にびらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所へ送付	1頭
90	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	13頭 (繁殖牛7頭 子牛6頭)	82例目の 農場から 北約250m	・5月13日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛2頭に流涎等を確認したと届出 ・同日立ち入り、4頭に水疱・びらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所へ送付	3頭
91	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	5頭 (繁殖牛3頭 子牛2頭)	86例目の 農場から 北東約100m	・5月13日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛の食欲不振等を確認したと届出 ・同日立ち入り、飼養牛2頭に流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所へ送付	2頭

